

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	#1	ご家族様アンケートで医療面や健康面に対する不安が「大いにある」が1名となっている。身体状況の報告、今後の予測やご家族様の意向などの情報の共有が、それぞれのご家族様に合わせた対応となっていないことがある。	重症な疾患がある方や急な身体状況の変化についてご家族様と共通の認識ができ、医療面や健康面の不安が軽減できるようにする。	「ご家族様への連絡メモ」を活用し、身体状況に対してご家族様の面会時にはいつでも誰でも正確に報告ができるようにする。また、その際、ご家族様の意向を聞き、メモに記録することで共通の認識をする。	12ヶ月
2	#2	ご家族様アンケートで「戸外の行きたいところに出かけているか」で、ほとんど出かけていないが5名である。職員の自己評価では3分の2が出かけているとなっており、認識に差がある。	ご家族様の面会時には外出や活動内容をもっと報告し、普段の様子を知っていただけるようにする。	現在使用している24時間シートを改善し、外出や活動内容を記録する。ご家族様の面会時には職員から積極的にお話し、それを利用しながら外出や活動の様子を報告する。	12ヶ月
3	#3	運営推進会議への参加者が限られているため、地域団体に呼びかけをするなど、参加者拡充に向けた取り組みができるとうい。	運営推進会議への参加者拡充に向けての取り組みができる。	運営推進会議などをで他の地域団体の参加を呼びかける。	2ヶ月
4				他のグループホームでの取り組みや参加者の情報収集をする。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。